MAG-927B　7類　2003年10月1日発行

トステム株式会社

カーブポートシグマ　取付け説明書

※ ▭ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注　意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠注　意

●製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

〔設置条件〕

・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。

・カーブポートシグマ（一般地域用600タイプ）は積雪（新雪）20cm以下の地域用です。

・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。

・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。

・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。

・風当たりの強い場所に設置する場合や、サイドスクリーンを取付ける場合は、補助柱で製品の補強をした上、風にあおられないよう前枠を建物側に向けて設置してください。（丘陵地・田畑・野原・海岸沿い、又は風を妨げる物のない平地に隣接した場所など）

〔部材の固定〕

・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

〔基礎〕

・基礎は当社指定寸法以上にしてください。

※地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。

・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。

・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。

・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。

・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

〔施工〕

・取付けは、専門業者の方が行ってください。

・指定以外の改造・変更（階段屋根・母屋への取付け・4周の囲いなど）をしないでください。

・当社指定の付属品以外は取付けないでください。

・必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

●水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

〔シーリング処理〕

・指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

●製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

〔絶縁処理〕

・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

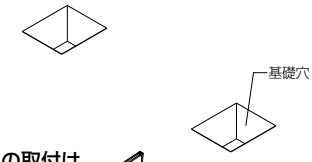
■施工上のお願い

●水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。

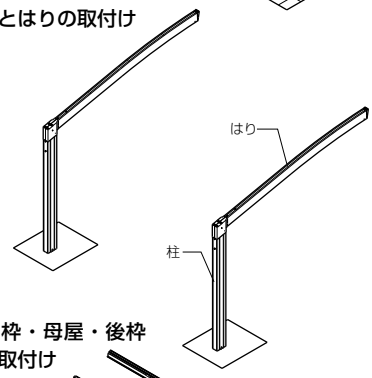
●屋根の上にものをのせないでください。

■取付け順序

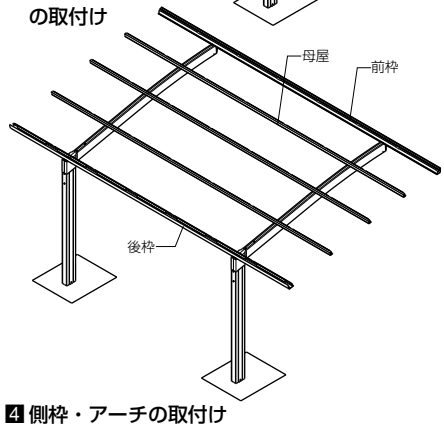
1 基礎の施工



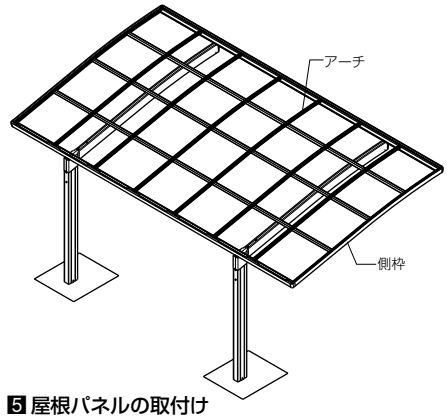
2 柱とはりの取付け



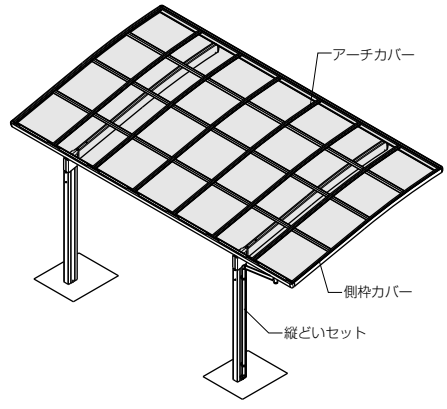
3 前枠・母屋・後枠の取付け



4 側枠・アーチの取付け



5 屋根パネルの取付け
6 アーチカバー・側枠カバーの取付け
7 縦どいセットの取付け



■構造説明図

※（　）内寸法は30サイズの場合を示します。

ナベテクスねじφ4×13
WHねじ（2種）φ4×10
6 アーチカバー
4 アーチ
ロットNo.表示位置
ナベテクスねじφ4×13
ナベテクスねじφ4×13
ロットNo.表示位置
5 屋根パネル
WHねじ（2種）φ4×10
はり用止水パッキン
はりキャップ
3 前枠
6 側枠カバー
パネル材受け
PW+SW組込みボルト M8×25
ブラケット
ブラケットカバー
ロットNo.表示位置
ロットNo.表示位置
前枠コーナーキャップ
4 側枠（左右勝手あり）
皿タッピンねじ（2種）φ5×55
PW+SW組込み六角ボルト M8×25
3 後枠
2 はり
2 柱
水抜き穴（φ6）現場加工
1 基礎
トラスタッピンねじ（3種）φ5×14
3 母屋
後枠コーナーキャップ
700
300
500（700）
800（1000）
550
100
ぐり石
アンカー棒
ミニ（間口18・21サイズ）
600
300
300
600
550
100

■取付け詳細（基本タイプ）

1 基礎の施工

●柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。

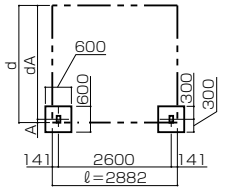
■墨出し位置

※柱の移動は±100mm以内です。
（29サイズは柱移動不可です。）
※〈　〉内寸法は30サイズの場合を示します。

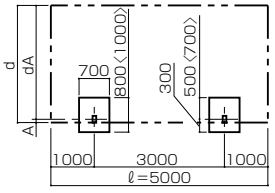
サイズ呼称	d	dA	A
18	1801	1732	68
21	2101	2032	68
24	2401	2319	81
25.5	2551	2469	81
27	2701	2619	81
30	3000	2917	83

単位mm

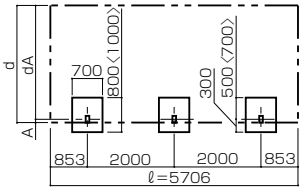
●29サイズ



●50サイズ



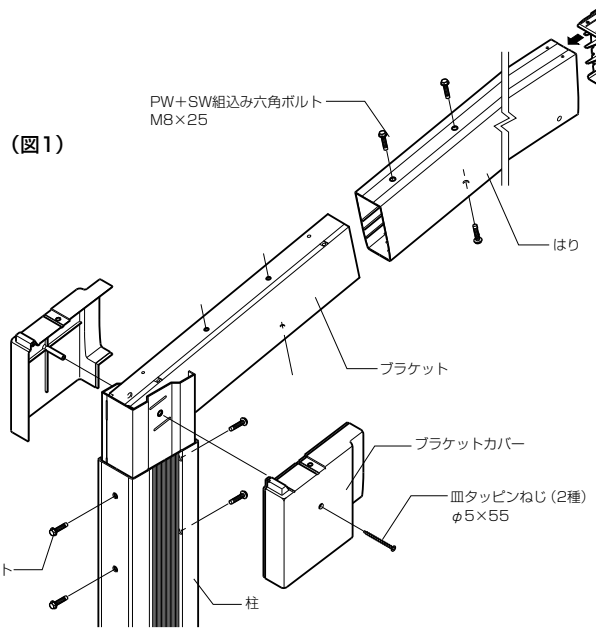
●57サイズ



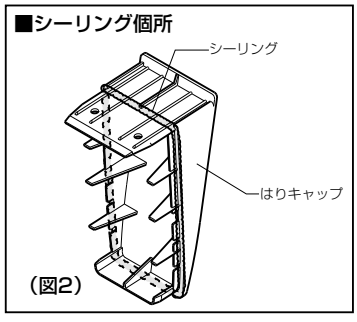
2 柱とはりの取付け

①柱にブラケット・アンカー棒を取付け、柱を建込みます。
②はりをブラケットに取付けます。（図1）
③ブラケットカバーを取付けます。
④はりキャップにコーキング材を充てんし（図2）、はりに取付けます。
※はりキャップは、必ず前枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。
※ブラケットカバーは必ず後枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。
※「使用上の注意」ラベルが張ってある柱に縦どいセットを取付けると、表示が見えなくなります。縦どいセットの取付けない側に表示ラベルを向けてください。

（図1）



■シーリング個所

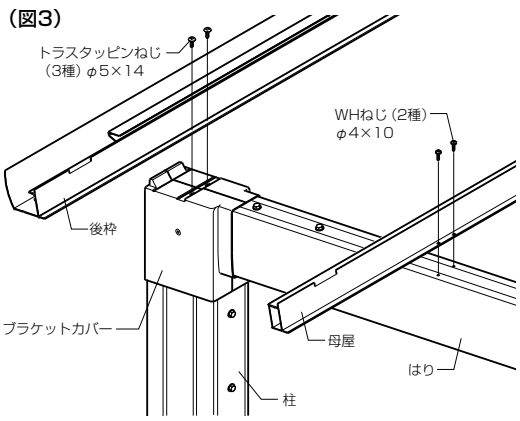


（図2）

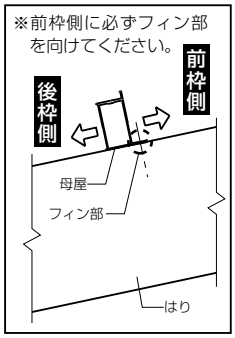
3 前枠・母屋・後枠の取付け

①後枠をブラケットに取付けます。(図3)
②前枠側にフィン部を向け、母屋をはりに取付けます。(図4)
③はりの先端に止水パッキンを取付け、前枠をはりに取付けます。(図5)
※柱を移動した場合は、前枠・後枠・母屋をはりに合わせて、後枠はφ5.5、前枠・母屋はφ4.5の穴加工を行ってください。
※既存の加工穴には穴ふさぎシールを張ってください。

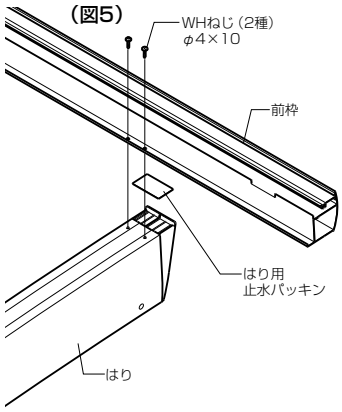
(図3)



(図4)



(図5)



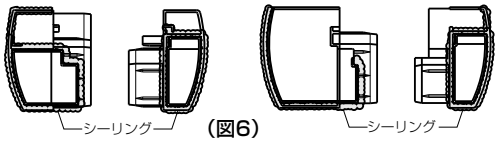
4 側枠・アーチの取付け

①前・後枠コーナーキャップにコーキング材を充てんし(図6)、側枠に取付けます。
※側枠には左右があります。切欠きが入っている方を後枠側にしてください。(図7)
②前・後枠・母屋に側枠を取付けます。
③アーチの前後を確認し(図7)、取付けます。
④屋根枠まわりの対角・水平出し及び柱の垂直出しをします。

お願い
※前・後枠、母屋には加工穴があいていません。側枠・アーチ側の穴に合わせ、ナベテクスねじφ4×13で止めてください。

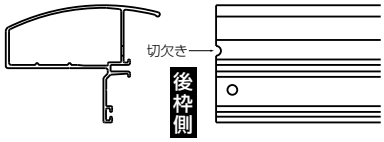
■シーリング個所

●前枠コーナーキャップ　●後枠コーナーキャップ

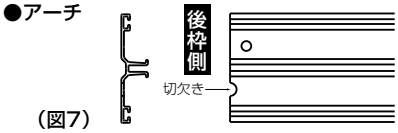


(図6)

●側枠



●アーチ



(図7)

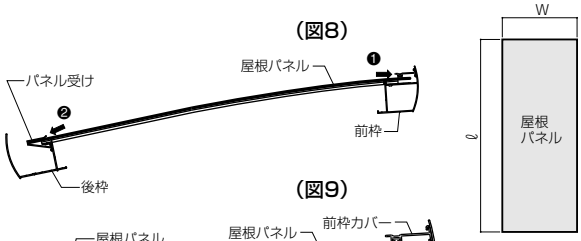
5 屋根パネルの取付け

①屋根パネルを前枠カバーに差込み、パネル受けに差込んでください。
※屋根パネルは後枠側に突立ててください。(図8・9)
※アーチ部ののみ込み寸法は、左右均等(16.5mm)にしてください。

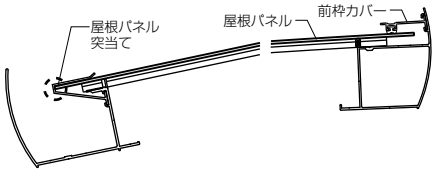
■屋根パネル寸法表　単位mm

サイズ呼称	ℓ	W
18	1774	689
21	2081	
24	2388	
25.5	2541	
27	2694	
30	3018	

(図8)

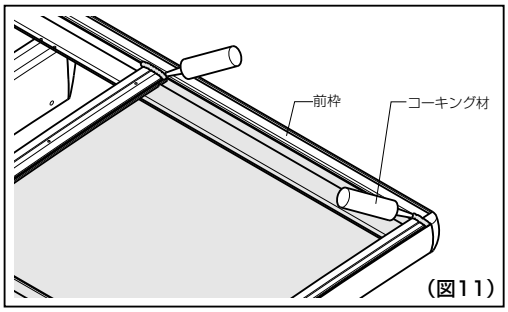


(図9)



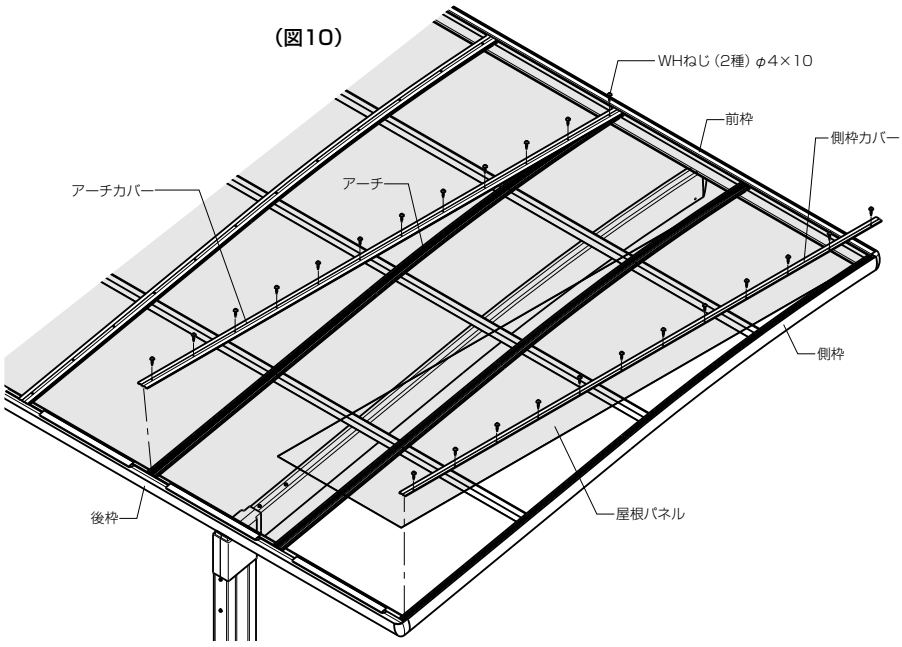
6 アーチカバーの取付け

①アーチカバー・側枠カバーを前枠に突当てます。
②前枠側から屋根パネルにねじ止めします。(図10)
※アーチとかみ合っていることを確認してください。
③前枠との間にコーキング材を充てんします。(図11)



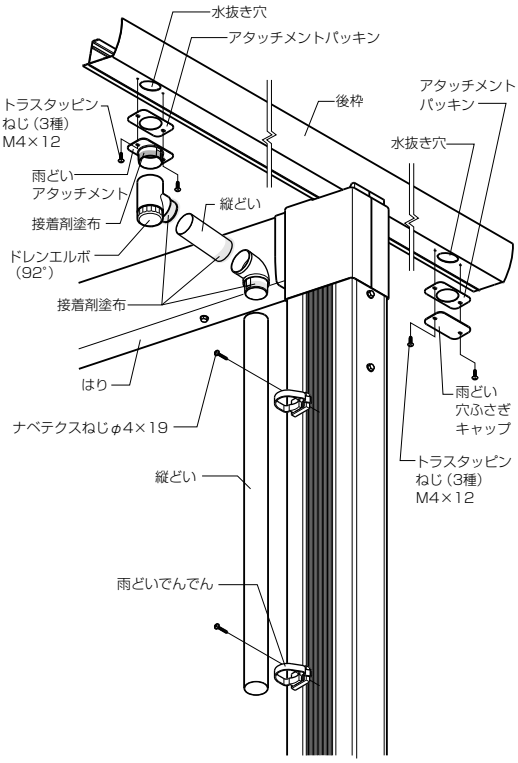
(図11)

(図10)



7 縦どいセットの取付け

①後枠両端にある水抜き穴のうち、片方に縦どいセットを取付けます。(図12)
②もう一方の穴に雨どいアタッチメント(穴ふさぎ)を取付けます。



(図12)

■M合掌の取付け

1 基礎の施工

①柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘込みます。
※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

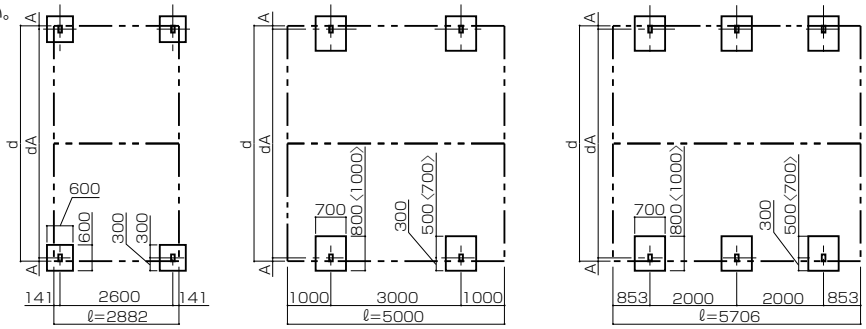
■墨出し位置

※柱の移動は±100mm以内です。
（29サイズは柱移動不可です。）
※〈　〉内の寸法は30サイズの場合を示します。

単位mm

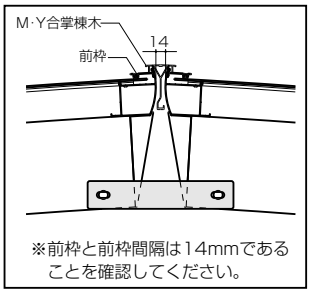
サイズ呼称	d	dA	A
18−18	3616	3481	68
21−21	4216	4081	68
24−24	4816	4653	81
25.5−25.5	5116	4953	81
27−27	5416	5253	81
30−30	6014	5849	83

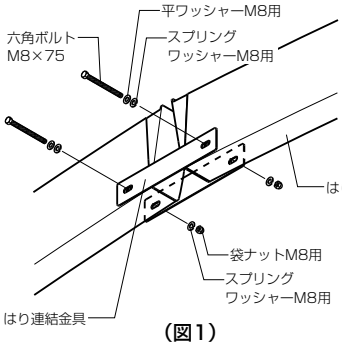
●29サイズ　●50サイズ　●57サイズ



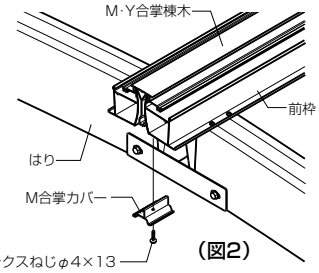
2 本体の組立て

①柱・はりを組立てて建込み、はりのプッシュボタンを外した後、はりとはりをはり連結金具で接続します。（図1）
②M・Y合掌棟木を前枠と前枠の間にのせ、M合掌カバーで固定します。（図2）
③M合掌キャップを取付けます。（図3）
※M合掌部以外の取付けについては、基本タイプを参照してください。
※基準となる位置からの柱長さを同じにしてください。合掌棟木に水がたまり、漏水するおそれがあります。（図4）

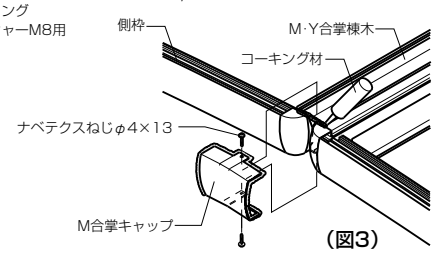




（図1）

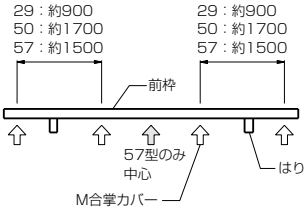


（図2）

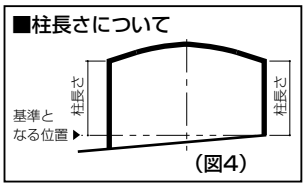


（図3）

※キャップ固定後、回りにシーリングしてください。



●M合掌カバー取付け位置図



（図4）

■Y合掌の取付け

1 基礎の施工

●柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘込みます。
※基礎構造については、基本タイプを参照してください。
※アンカー棒（φ9×300）は必ず柱に取付けて施工してください。

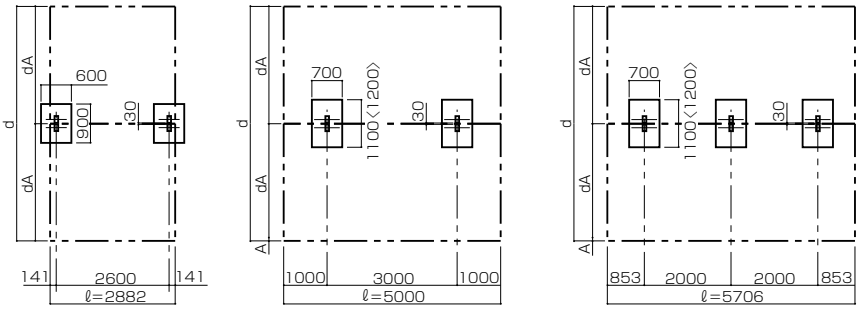
■墨出しの位置

※柱の移動は±100mm以内です。
（29サイズは柱移動不可です。）
※〈　〉内寸法は30サイズの場合を示します。

単位mm

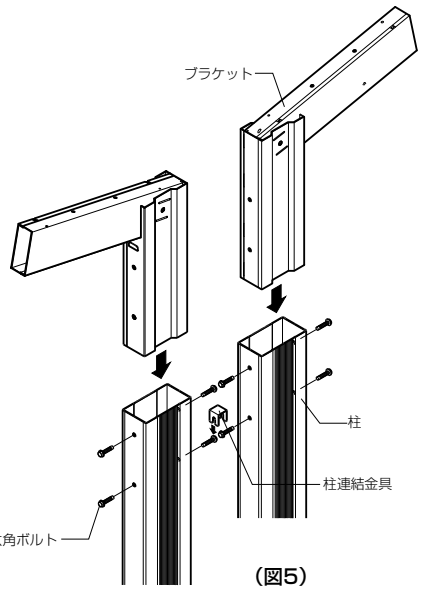
サイズ呼称	d	dA
18−18	3628	1814
21−21	4228	2114
24−24	4828	2414
25.5−25.5	5128	2564
27−27	5428	2714
30−30	6026	3013

●29サイズ　●50サイズ　●57サイズ

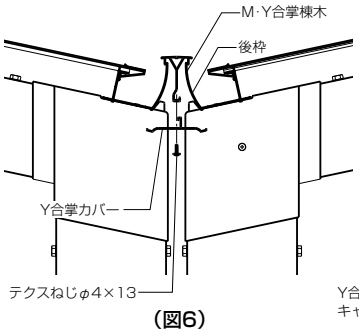


2 本体の組立て

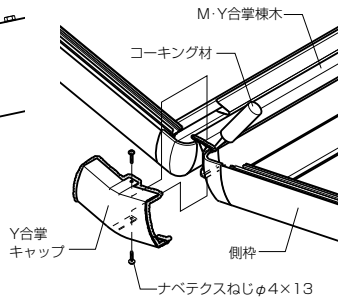
①柱にブラケットを差込み、柱前面のみ固定してください。
②合掌面側のボルトを軽く締め、すき間に柱連結金具を差込み固定してください。（柱と柱のすき間は30mmです。）
（図5）
※柱の上面は同一高さにしてください。
※柱連結金具は、下側のボルトに止めてください。
③M・Y合掌棟木を後枠の間にのせ、Y合掌カバーで固定します。（図6）
④Y合掌キャップを取付けます。（図7）
※Y合掌部以外の取付けについては、基本タイプを参照してください。



（図5）

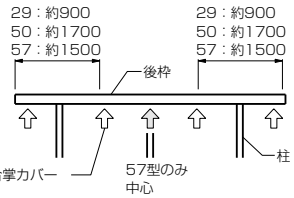


（図6）



（図7）

※キャップ固定後、回りにシーリングしてください。



●Y合掌カバー取付け位置図

■縦連棟の取付け

1 基礎の施工

●柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘込みます。
※基礎構造については基本タイプを参照してください。

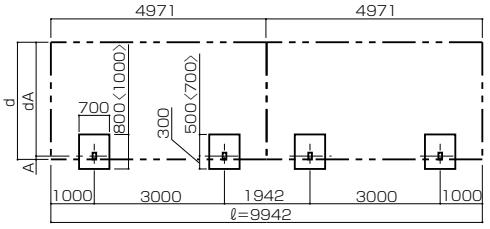
■墨出し位置

※柱の移動は±100mm以内です。
※〈　〉内寸法は30サイズの場合を示す。

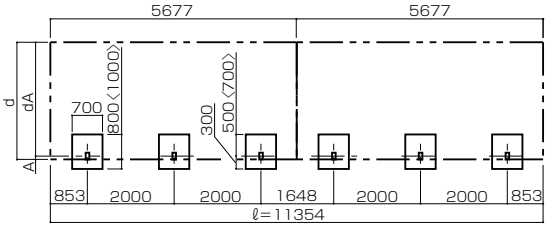
単位mm

サイズ呼称	d	dA	A
18	1801	1732	68
21	2101	2032	68
24	2401	2319	81
25.5	2551	2469	81
27	2701	2619	81
30	3000	2917	83

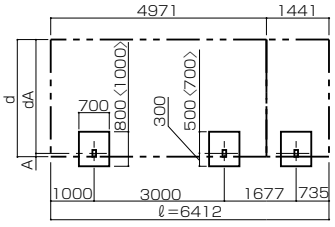
●50サイズ+50サイズ



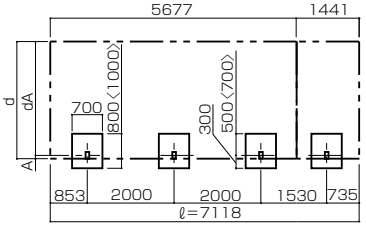
●57サイズ+57サイズ



●50サイズ+14サイズ



●57サイズ+14サイズ

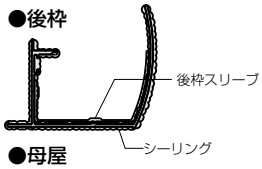


2 本体の組立て

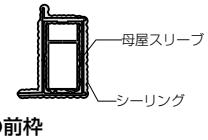
①組立て前に、前枠・母屋・後枠の連棟側を現場加工してください。(図8)
②連棟部分を組立てます。(図9)
※連棟部分にコーキング材を充てんし、連棟スリーブ・前枠・母屋・後枠をそれぞれ接続します。
※連棟部分以外の組立ては、基本タイプを参照してください。

■シーリング個所

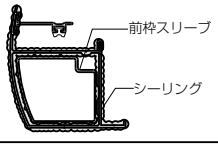
●後枠

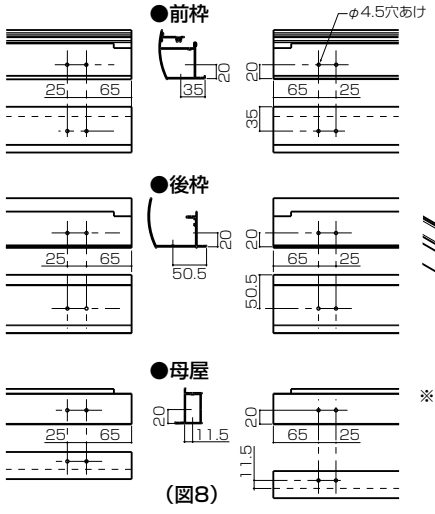


●母屋

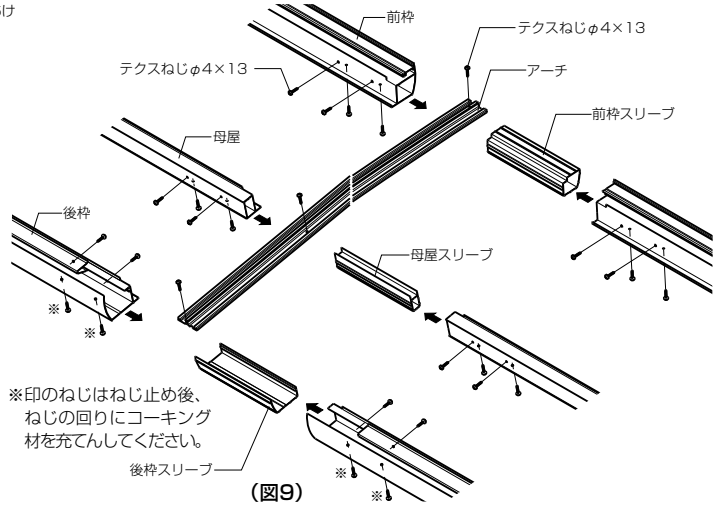


●前枠





(図8)

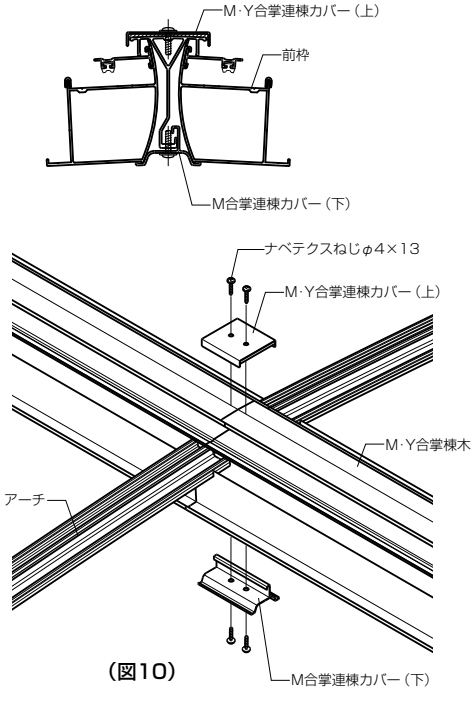


(図9)

2 M合掌・Y合掌の縦連棟

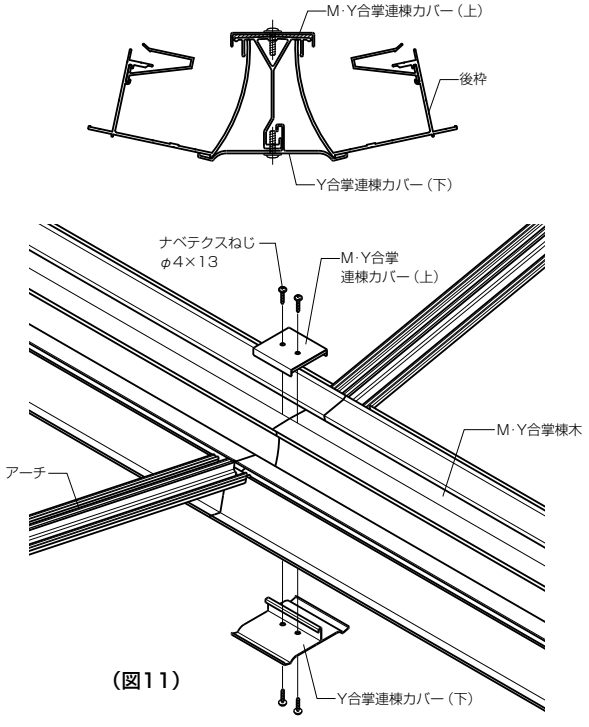
①M・Y合掌の棟木の接続部に、M・Y合掌縦連棟カバー(上)、(下)を取付けます。(図10・11)
※連棟部以外の取付けは、M合掌・Y合掌の取付けを参照してください。

■M合掌縦連棟



(図10)

■Y合掌縦連棟

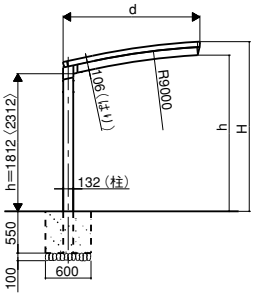


(図11)

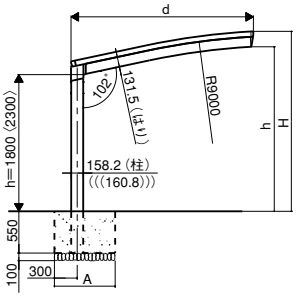
■参考納まり図

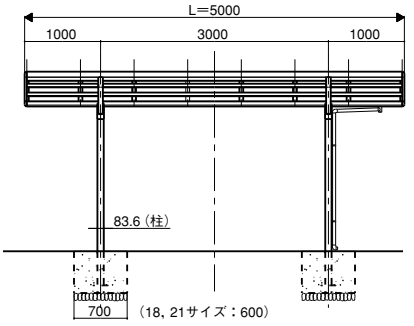
●基本タイプ

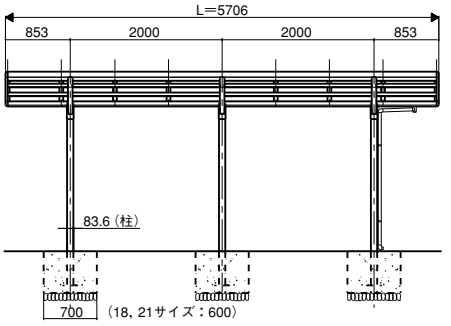
18・21サイズ



24～30サイズ

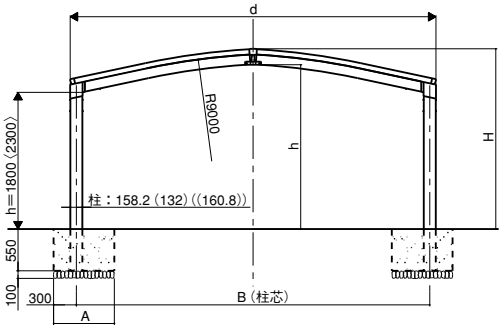






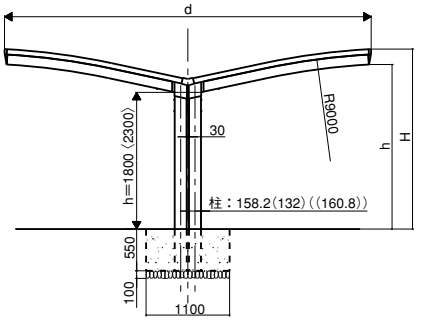
サイズ	d	h	H	A
18	1801	2057〈2557〉	2235〈2735〉	600
21	2101	2121〈2621〉	2298〈2798〉	600
24	2401	2167〈2667〉	2370〈2870〉	800
25.5	2551	2199〈2699〉	2402〈2902〉	800
27	2701	2231〈2731〉	2434〈2934〉	800
30	3000	2377〈2877〉	2580〈3080〉	1000

●M合掌



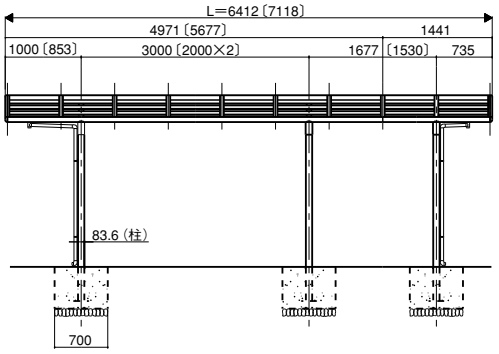
サイズ	d	h	H	A	B
18－18	3616	2054.3〈2554.3〉	2238.8〈2738.8〉	600	3481
21－21	4216	2118.0〈2618.0〉	2302.5〈2802.5〉	600	4081
24－24	4816	2164.1〈2664.1〉	2374.1〈2874.1〉	800	4653
25.5－25.5	5116	2196.0〈2696.0〉	2406.0〈2906.0〉	800	4953
27－27	5416	2227.8〈2727.8〉	2437.8〈2937.8〉	800	5253
30－30	6014	2374.4〈2874.4〉	2584.4〈3084.4〉	1000	5849

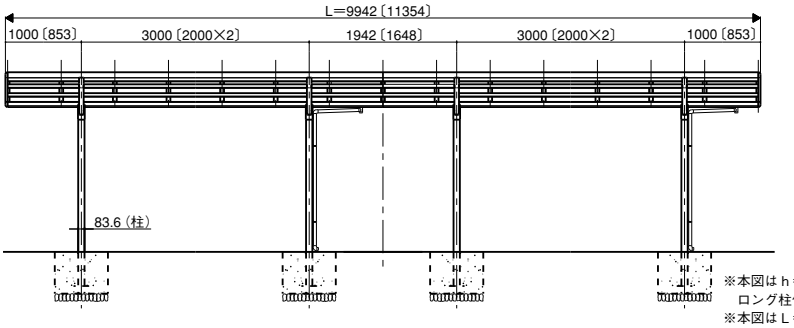
●Y合掌



サイズ	d	h	H
18－18	3628	2057.0〈2557.0〉	2234.7〈2734.7〉
21－21	4228	2120.7〈2620.7〉	2298.4〈2798.4〉
24－24	4828	2166.8〈2666.8〉	2369.9〈2869.9〉
25.5－25.5	5128	2198.7〈2698.7〉	2401.8〈2901.8〉
27－27	5428	2230.5〈2730.5〉	2433.7〈2933.7〉
30－30	6026	2377.1〈2877.1〉	2580.4〈3080.4〉

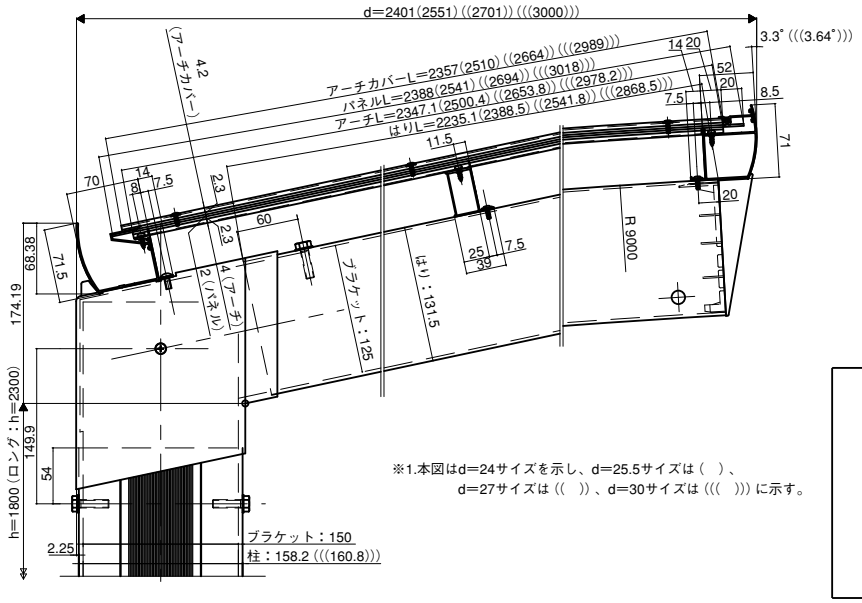
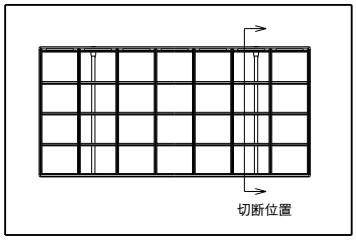
●縦連棟





※本図はｈ＝18サイズを示す。
ロング柱仕様は、〈　〉に示す。
※本図はＬ＝50サイズを示す。
Ｌ＝57サイズは、〔　〕に示す。

●断面図



※1.本図はd=24サイズを示し、d=25.5サイズは（　）、
d=27サイズは ((　))、d=30サイズは (((　))) に示す。